兵庫県保険医協会 姫路・西播支部 医療安全管理研修会 ご案内

一般外来で気をつけたい安全管理・

2007年4月の医療法改定によって、医療安全管理・院内感染対策に関しては、**職員・従業者の 研修を年2回程度実施すること**が求められています。職員研修について、無床診療所(医科・歯科) の場合は、外部研修でも認められることから、姫路・西播支部で研究会を企画しました。

スタッフの方々の研修の機会としてぜひご参加下さい。

日時 10月25日(土) 午後3時 ~ 5 時

_{会場} 姫路市自治福祉会館大会議室

(姫路市役所正面)(姫路市安田三丁目1番地、TEL:079-288-0130)

<u>会場専用駐車場は数が少なく、周辺有料駐車場も数が限られております。な</u>るべくバス等の公共交通機関をご利用くださいますようお願いいたします。

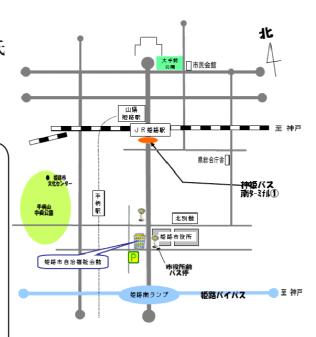
講 師 姫路赤十字病院

看護副部長 坂本 佳代子氏

参加費 1人1,000円

定 員 150人(事前申込順) ※受講された方には、受講証を交付します。

2025年問題により、医療は、病床の機能分化が進み、地域完結型医療連携が推進されています。姫路、西播地域においても、人口減少が進む中、がん患者、高齢者(独居・高齢者夫婦)、認知症の生活者が地域に増えていきます。一般外来においても社会の動向を踏まえた安全文化を醸成していく必要があります。今回の講演では、一般外来にある危険の認知、患者の暴言暴力対応、WHO患者安全カリキュラムガイドから安全に医療を提供するために当たり前のことを確認し、世界標準の良い医療について考えましょう。 【坂本 記】



お問い合せは、TEL: 078-393-1803 事務局・有本、冲野まで

姫路・西播支部	医療安全管理研修会 参加申	込書 FAX 07	8-393-1802
市町名() 医療機関名()
ご担当者名()		
電話番号() FAX 番号 ()
	参加者氏名	職種]

兵庫県保険医協会 姫路・西播支部ニュース

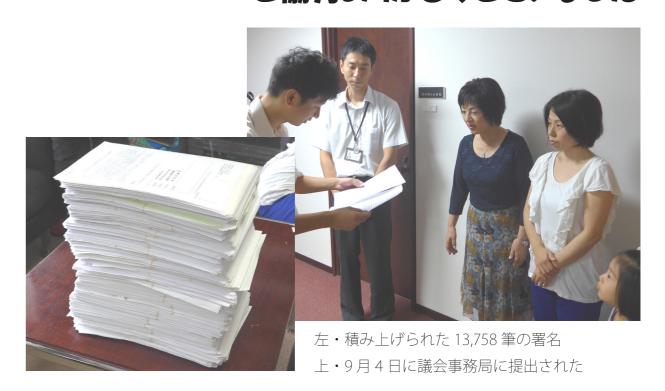
No.206 2014年9月25日発行

発 行 兵庫県保険医協会姫路·西播支部 支部長 宗実琴子

連絡先 〒 650-0024 神戸市中央区海岸通 1-2-31 神戸フコク生命海岸通ビル 5F 兵庫県保険医協会 TEL/078-393-1803 FAX/078-393-1802

2ヶ月間で13,758筆

姫路市子どもの医療費無料化を求める署名への ご協力ありがとうございました



姫路市の子育て世代で結成された「子どもの医療費無料化を求める会」が取り組み、支部も協力した「姫路市子どもの医療費無料化を求める請願署名」が2カ月で個人署名が13,758筆、団体署名が78筆集まった。9月4日に提出し、11日の厚生常任委員会において全会一致で採択された。

2面に続く

--1面から

現在姫路市では、入院 は中学校卒業まで無料 だが通院は3歳から一部 負担があり、複数科を受 診する場合など負担が 大きいため、通院につい ても中学校卒業までい 無料化を求めて「子ども の医療費無料化を求め る会」が結成された。

支部にも協力要請が あり、市内の会員医療機⁷ 関への署名協力依頼を行った。

める意見書を提出した。



7月に2回パレードを行い、子ども医療費無料化をアピールした

「求める会」は8月から会派まわりを行い、請願署名の紹介議員になってほ しいと要請した。「趣旨はわかるが会派として紹介議員にはなれない」と断る 議員もいたが、日本共産党議員団が紹介議員となった。自由民主党・無所属ク ラブは紹介議員にはなれないとしながら、会派独自の子ども医療費無料化を求

9月4日に請願書を提出し、9月11日の厚生常任委員会で請願書と自由民主党・無所属クラブの意見書は全会一致で採択となった。

また10日の市議会本会議で当局側が、中学校卒業までの子どもの医療費無料化について助成の拡大を検討していることを明らかにした。10月2日の本会議で採択されれば、来年度の予算に盛り込まれることになる。

「求める会」のメンバーは、姫路市内の医療機関や保育所、幼稚園などをまわり、署名用紙の設置をお願いしたり、市役所前などで街頭宣伝をするなど連日署名集めに取り組んだ。「どこへ行っても反応が良かった」「署名で動かせることを実感した」と感想を述べている。

兵庫県下では41市町のうちすでに24市町が中学校卒業までの医療費無料化を実現しており、姫路市も一歩踏み出したかたちとなる。

支部ニュースへぜひご投稿ください

日常診療のことや医科・歯科連携などテーマは自由です。

ぜひご投稿ください。よろしくお願いします。

お問い合わせは、TL 078-393-1803 F A X: 078-393-1802

E-mail: arimoto@doc-net.or.jp 担当事務局;有本まで

西播社保協総会記念講演会「子ども・子育で支援新制度」

安全性重視した基準求める運動を



複雑な新制度をわかりやすく解説した

支部も参加する西播社保協(西播 社会保障推進協議会)は8月31日 に総会と記念講演会を姫路市自治福 社会館で開催し60人が参加した。

記念講演では、京都華頂大学現代 家政学部教授の藤井伸生先生が「子 ども・子育て支援新制度で子どもへ の影響は?」をテーマに講演を行っ た。

2015年4月からスタートする「新制度」では、幼保一体型認定こど

も園が推進されているが、親の就労状況などで保育を必要とする子ども(保育園の対象)と保育を必要としない子ども(幼稚園の対象)が混在し、夏休みの違いなどがあるため同時に保育することは困難だと指摘した。

また、19人以下の小規模保育事業のうちB型と呼ばれる形態においては、保育士資格の保有者が2分の1配置されていればよく、残りは40時間程度の研修を受けた支援員でよいとする基準が採用されていることから、安全面についての問題提起をした。さらに体操教室などは保育料に上乗せして徴収することが可能になるため、子どもの間で格差が生じる可能性を指摘した。

会場からの「これからどうするべきか」との質問に対し、各自治体に国の基準を上回る安全性を重視した基準を採用するよう求める運動が必要だと訴えた。

総会議事では宗実支部長が会長、高森副支部長が幹事に再選された。

第 266 回支部幹事会より

こ じばさんびる

9月18日(木) 支部総会議事終了後 於 じばさんびる 参 加 4人

◆県立姫路循環器病センターの姫路駅横への移転計画などについて意見交換を行った。支部の今後の企画として、医院経営研究会、サ高住見学会、医療安全管理研修会などについて確認された。

幹事会には、会員の先生はどなたでもご参加いただけます。ぜひご参加ください。お問い合わせは、Tel 078-393-1803 F A X:078-393-1802 E-mail: arimoto@doc-net.or.jp 担当事務局:有本まで